

## 感染症の拡大を防ぐための「利用上の注意点」

新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という。）拡大を受け、当施設も感染症対策を行っております。施設をご利用いただく皆様により安心していただくため、下記「利用上の注意点」をお守りいただけますよう、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

1. マスク着用、手指消毒などの感染症対策を実施する。（実施いただけない場合には、施設の利用をお断りする場合があります）
2. 「密閉」「密集」「密接」とならないよう①～③を徹底する。
  - ①「密閉」…窓が開閉できる諸室は、可能な限り窓を開け換気を行う。  
…窓が無いホールや諸室でも、休憩時間を設け定期的にドアを開閉し空気の入れ替えを行う。
  - ②「密集」…間隔を空けて着席し、ソーシャルディスタンスを保つ。
  - ③「密接」…施設内ではマスクを着用し、会話や発声を行う場合は相手と十分距離をおく。
3. 来館前に検温を必ず行い、37.5 度以上の発熱症状や咳・のどの痛みなどの症状がある場合及び 海外から帰国・入国された方で、厚生労働省・検疫所が定める水際措置において、自宅等での待機を指示されている場合は参加・入場しない。

また、**イベント・事業などの主催者様**は以下の点にもご配慮ください。（「参加者」…施設利用者、来場者）

4. 参加者に対してマスクの着用を周知するとともに、石鹸でのこまめな手洗いや消毒を呼び掛ける。
5. 入場待ちの列が密にならないよう入場者整理し、適度に間隔をとって案内する。  
（開場時間を早める、ホワイエのみ先に開場する（ホール利用の場合）等、3密を避けた入場対応を実施）
6. 飲食を伴う催事を実施する場合は、利用内容確認表（要事前提出）を遵守する。
7. 料金の支払いや打ち合わせに窓口へお越しの際は、マスク着用、手指消毒などの感染症対策を行ったうえで、できるだけ少人数で来館する。
8. イベントに際し、物品販売を実施する場合は感染症対策に最大限配慮する。  
（例えば、手指消毒、パーテーションなど飛沫防止、マスク・手袋の着用、列のソーシャルディスタンスなど）
9. 消毒液は施設各所にも設置しているが、参加者の人数が多い場合などは必要に応じて主催者で用意する。また、施設の貸出備品以外で、感染症対策として必要なもの（例：マスク・フェイスシールドなど）に関しても、原則主催者で準備する。

※参加者に陽性者が確認された場合には、主催者様より当施設にもご一報いただきますようお願い致します。